



平成16年10月19日

各 位

京都市下京区烏丸通五条上る高砂町381-1  
アイフル株式会社  
問い合わせ先 広報部長 香山 健一  
TEL 03-3274-3560(広報部)  
FAX 03-3274-4581

**「どうする?アイフル!」シリーズ  
「第2回アジア・ブランド・マーケティング・エフェクティブネス賞」にて  
プラチナ賞(大賞)を受賞!!**

去る10月6日に香港で行われた「第2回アジア・ブランド・マーケティング・エフェクティブネス賞」において、当社(アイフル株式会社 代表取締役社長:福田吉孝)が、2002年8月15日(木)より行ったチワワのくぅ~ちゃんを起用した広告キャンペーン「どうする?アイフル!」シリーズが、グランプリである「プラチナ賞」を受賞しました。尚、受賞会社は、このシリーズを制作したビーコン コミュニケーションズ株式会社(代表取締役社長:アレハンド・M・ロペス)です。

「アジア・ブランド・マーケティング・エフェクティブネス賞」は、アジア・パシフィック地域向け広告業界紙「メディア(media)」が主催する広告賞です。この賞では、アジア・パシフィック地域で展開された広告キャンペーンを対象に、クリエイティブや広告戦略を含め、広告活動全般を通して貢献したクライアントのビジネス成長率や実績等、広告がもたらした効果を総合的に評価しています。

また「プラチナ賞」は、全16部門の金賞の中から選出される同賞の最優秀賞グランプリです。

今回受賞した、アイフルの「どうする?アイフル!」キャンペーンは、消費者金融の主な利用者である男性サラリーマンの動向分析を行い、その分析結果を元に、父親と娘と子犬によるほのぼのとした広告表現を開発、展開して参りました。その結果として、アイフルブランドに対して「安心感」や「信頼感」を持っていただくこと、同時に、幅広い年齢層の方々からの共感をいただくというキャンペーンの目的を達成したことが評価されたものです。

また、この「どうする?アイフル!」キャンペーンによって、キャンペーンスタート当時、消費者金融業界では新規顧客数が減少する傾向にあった中、アイフルは、新規顧客獲得数では業界首位に、業界順位の指標である営業貸付金残高でも業界4位から3位となることができました。こうしたビジネスへの貢献も評価されたことが、今回の受賞につながっております。

また、この「どうする?アイフル!」キャンペーンは、この他「ベスト・インサイト賞(Best insight)」「モスト・エフェクティブ・ユース・オブ・アドバタイジング賞(Most effective use of advertising)」の金賞も受賞しています。

以上